

## 研修プランB5

# 学習指導案を全員で検討し参観の視点を明らかにする

- 目的 学習指導案を全員で検討することで参観の視点を明らかにし、本時への見通しを持つことを目的とした研修会です。
- 対象 校内
- 時間 35分
- 形態 全体→個人→グループ→全体→個人  
※グループの分け方：4人前後で職層や学年が混在しているグループ構成  
授業者は協議に入らず、協議を支援
- 準備物 学習指導案  
A3に拡大した本時の学習指導案、単元計画  
フェルトペン（グループ数×3色程度）  
付箋（7.5cm×2.5cm 2色：水色・ピンク色、人数分×各10枚くらい）  
ワークシート（グループ数）

## ●研修前

- 学習指導案について
  - ・研修会実施の1週間前までに全員に配布する。
  - ・事前に学習指導案を読み、気付いたところを記録した状態で研修会に参加する。
- 学習指導案の検討会の内容について
  - ・検討会は本時及びそれに関わることについて検討していく。
- グルーピングについて
  - ・グループは職層や学年を超えた編成にする。
  - ・グループの中で、司会者、発表者と役割を決めておく。
  - ・研究授業後の研究協議会後も同グループで協議することを周知する。

## ●研修

流れ	進め方	留意点等	スライド 番号
1 研修の説明 【全体】（2分）	○研修会の目的と内容 について確認する。	○目的は上記「■目的」参照 ○流れは左欄「流れ」参照 ○各グループの司会者を中心に視点に沿って 協議を行うことを伝える。	1 2

<b>2 授業者の説明</b> <b>【全体】（3分）</b>	○授業者から授業についての説明を行う。	○本時で期待したい子供の姿を明らかにする。 ○協議については、本時及びそれに関わることを中心に行うことを伝える。	
<b>3 個人で考える</b> <b>【個人】（5分）</b>	○個人で付箋に記入する。	○本時で期待したい子供の姿の実現に向けてこのままでよいと思われる学習活動及び指導・支援 →青色 改善したほうがよいと思われる学習活動及び指導・支援 →ピンク色 に記述していく。	3
<b>4 協議</b> <b>【グループ】（12分）</b>	○考えを出し合いながら、付箋を学習指導案に貼る。 ○貼られた付箋を分類する。	○同じ意見は重ねる、似ている意見は線でつなぐなどし、協議内容をまとめていく。	4
<b>5 共有</b> <b>【全体】（8分）</b>	○全体で協議内容を共有する。	○発表者は協議内容を簡潔に発表する。 ○司会者は発表の内容を聞き、発表の共通点を全体で共有する。	5
<b>6 グループで振り返る</b> <b>【グループ】（5分）</b>	○グループで本時の参観の視点を明確にする。	○本時で子供のどのような姿に着目して参観すればよいかをグループで明らかにする。 ○確認したことをシートにまとめる。 ○授業者は本時向けの改善点を明確にする。	6

## ●研修後

- 授業者は、研究主任等とグループの協議した成果物を一覧し、
  - ・協議内容の共通点
  - ・共通はしていないが、授業を構想するにあたり大切だと思われる点を絞る。
- 絞った内容を学習指導案に反映していく。
- 再検討した学習指導案を配布する際に、
  - ・学習指導案の再検討にあたっての改善点を全体に周知する。
- 協議した成果物及び振り返りシートは、グループごとに保管する。研究授業後の研究協議会では、それらを参考にしながら行う。